

九州ゴルフ練習場連盟 福岡支部主催
41回レディース・シニアゴルフ大会

開催日 平成29年10月18日(水)

場所 伊都ゴルフ倶楽部

この競技大会は、ゴルフマナーを最重要視する大会でもあるので下記の規則、注意事項を遵守すること。

競技規則

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則に定めない事項は、すべて日本ゴルフ協会ゴルフ規則による。

競技特別規則

- 1 コースの境界は白杭、修理地は青杭、又は白線をもって標示する。
- 2 ティーオフは、シニア、ミッドシニアは(白)、グランドシニア、レディースは(ゴールド)マークからとする。
- 3 キャディーカート及び乗用カートは局外者扱いとする。
- 4 排水溝及び舗装された道路、ターフロードは動かさない障害物とする。
歩経路、階段を構築するために使用してある枕木は、動かさない障害物としての救済措置が受けられる。
- 5 カート道路での打球は禁止する。ローカル・ルールにより措置すること。
- 6 スルーザグリーンでは何処でも球が打球の勢いで地面に食い込んでいる場合は、球を拾い上げて(拭くことができる)元の位置に出来るだけ近く且つ、ホールに近づかない箇所にドロップすることができる。
- 7 グリーン上においては、規則により球の拾い上げ(位置のマーク)、又はリプレースする場合は、同伴競技者、又はキャディーが代行することができる。
- 8 ラウンド中は、プレーを済ませたばかりのグリーン上、又は次のホールのティエグランド上、若しくはこれらの近くでの練習ストロークを行ってはならない。(但し、指定練習場は除く) 本規則の反則は、そのホールに2打付加しなければならない。
- 9 No.4.6.8.12.13.15.17ホールにおいて、第一打がOBの場合は、特設ティーよりプレーイング4にてストロークを行わなければならない。但し、No.13で第1打が池に入った場合は、特設ティーにてドロップし、第3打にてプレーしなければならない。
- 10 ルールの変更があった場合、当日クラブハウスの所定の場所に掲示する。
- 11 乗用カートは全クラス乗用可とする。
- 12 本大会は、競技委員長が成績発表がなされた時点を以って終了したものとする。

注意事項

- * 球は公認球のみに限定する。
- * 競技者が自己のとるべき処置について不確かな場合は、2つの球をプレーしホールアウト後、競技委員の裁定を受けること。この場合どちらの球を採用するかを同伴競技者に告げなければならない。
- * スタートのコールはしない。選手は、各自スタート5分前までにスタート場所で待機しなければならない。
- * プレーの進行を早めるため、次打クラブ、予備球を携帯すること。
先行組との間隔を空けないよう留意する。不当な遅延については、その組全員にペナルティを科すことがある。
- * 距離測定器(ナビ)の使用を禁止する。使用の場合、1回につき、2打のペナルティを科す。
- * コース内の携帯電話等の使用を禁止する。使用した場合は、1回の使用につき2打のペナルティを科す。
- * 練習ボールは、1箱に限定する。

競技委員長
三木 康敬